

シルバー連合

おおいた

No.
27



平成30年度事業計画

- 雇用によらない請負又は委任による就業の支援
- 広域需給調整
- 未設置地域の解消
- 有料職業紹介事業
- 労働者派遣事業
- 調査研究事業
- 普及啓発事業
- 安全・適正就業の推進
- 就業分野の開拓・拡大
- その他事業を発展・拡充するための情報提供、指導・助言等
- 地域就業機会創出・拡大事業の支援
- 連合主催の就業機会創出・拡大事業の取組
- 高齢者活躍人材育成事業



公益社団法人 大分県シルバー人材センター連合会

〒870-0823 大分市東大道1丁目11番1号 タンネンバウムⅢ 3階

TEL 097-585-5615 FAX 097-585-5616

大分県内 観光穴場シリーズ①

大分市 関崎海星館

豊後水道、早吸瀬戸に尖角的に飛び出る岬に、
臨海310度以上のパノラマ展望

臨海展望がすこぶるよく、春の水仙、3月末の桜並木、6月には、アジサイ公園に、夏は、イカ釣り漁船の漁火などが観光に適しています。

豊後水道に突き出て、天気がよいと、南西に、関の前島から臼杵・津久見の湾内、南に無垢島、愛媛県の島々と四国の山並み、東にカモメの観賞と石鯛釣りの高島の離れ磯、向こうに四国佐多岬の半島と灯台、足元には白い関崎灯台、北には、広島と山口県の瀬戸内海の島々、関崎と佐多岬の間の豊予海峡は、高島を挟み距離にして、わずか10kmあまり。

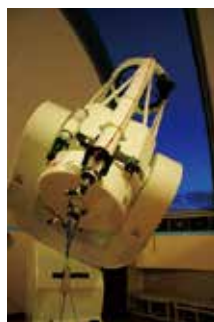
そこは、日本最大の内海・瀬戸内海の西の潮汐のはけ口、早吸の瀬戸・東の鳴門海峡に比する南流れ5ノット、北流れ5.9ノットという時速10kmを超える急潮の瀬戸。潮代わりには、早い潮目や流れの中を行きかう、フェリーや関アジ・関サバ漁の小型1本釣りの漁船の群れなどを見ることが出来る。

北西側は、姫島から国東半島、別府湾の奥に、大分の工業地帯と別府市の街並み、高崎山に由布の連山。そこに、夕日の光景は、見ごたえある、大分のピカーの絶景ポイントの一つ。

半島の山道は、観光道路というもの、狭く急登もあります。

でも、四季、朝夕、夜の星空、それぞれに素晴らしい風景をみることができます。

足元の関崎灯台、黒ヶ浜とめぐると、さらに道は狭く、離合も困る箇所もあるが、ぎりぎりの海岸道路も楽しめます。



大分市の東端、佐賀関半島の突端にある展望台があり、海に臨み星座観察もできる。

大分市営の生涯学習施設の関崎海星館。

もくじ

- 3 ごあいさつ
- 6 平成30年度 定時総会の開催
- 7 諸会議
- 8 全シ協表彰
- 9 安全・適正就業強化月間の取り組み
- 12 センタートピックス
 - 公益社団法人宇佐市シルバー人材センター
連合会トピックス
 - 第2期シルバー事業推進計画策定
- 13 活動拠点紹介
 - 公益社団法人豊後高田市シルバー人材センター
- 14 高齢者活躍人材育成事業
- 16 会員名簿



ごあいさつ



公益社団法人大分県シルバー人材センター連合会

会長 右田 芳 明

皆様方には、平素から当連合会の事業運営に多大なご支援とご協力を賜っており、この場をおかりして厚くお礼を申し上げます。

ご案内のとおり、我が国におきましては少子高齢化が急速に進み労働力人口が減少していく中、働く意欲のある高齢者が活躍し続けることができる社会「生涯現役社会」の実現が強く求められております。こうした中、高齢者に地域に密着した就業機会を提供するとともに地域社会の活性化にも寄与することを目的としていますシルバー人材センターへの期待はますます高まっております。

一昨年閣議決定された「ニッポン一億総活躍プラン」や本年2月の「高齢社会対策大綱」におきましてもシルバー事業の推進が掲げられております。今後、介護・保育・育児等で現役世代を支えるとともに、サービス業をはじめとする人手不足分野を解消するという意味などが特に重要とされているところでございます。

私ども連合会の平成29年度の事業実績につきましては、まず会員数は5,292名、前年度と比較いたしますと4名の増加に転じました。しかし、団塊世代の方は70歳を迎え、民間企業等におきましても定年延長や再雇用が進んでいく中、特に60歳代前半の会員の確保は今後難しくなってくるものと考えております。

そうした中、全シ協の「第2次会員100万人達成計画」が今年度から7年計画でスタートいたしました。各拠点シルバー、当連合会と一体となって各年度の目標会員数を定めた第2期シルバー事業推進計画を策定し、これまで以上にアイデアを出しながら会員の拡充に向けて積極的に取り組んでまいります。

また請負・委任の業務では受注件数は3万8,677件、前年比で100件の減少となっておりますが、契約金額につきましては、22億3,360万円と前年を2,259万円上回っております。

一方、派遣事業については、受注件数は225件、前年度を97件も上回る大幅な増加となっており、契約金額も2億637万円、前年度を3,900万円上回る大きな伸びとなっております。全国的にもシルバー派遣事業の実績は順調に伸びておりますが、今後、適正就業の観点からもさらに請負・委任から派遣への切り替えが進んでいくものと思われます。

今後ともシルバー事業につきましては、高齢者の働くニーズに的確に対応していく必要があり、当連合会におきましては、県知事が指定する業種、職種につきましては、週40時間までの派遣就業及び職業紹介が可能となる「シルバー人材センター等の業務拡大」の取り組みを進めてまいります。

これからのシルバー人材センター事業は、その目的や理念を継承しつつ、社会の変化やニーズ等に柔軟かつ的確に対応していくことが重要であります。

当連合会におきましても、県下の各拠点センターとの連携をより強化しながら、会員の拡充や業務拡大などに工夫を凝らした取り組みを促進し、シルバー事業のより一層の充実強化に努めて参る所存でございます。

皆様方におかれましては、当連合会の事業運営につきまして、これまで以上のご支援・ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。



ごあいさつ

大分労働局

職業安定部長 越 橋 健太郎

シルバー人材センター並びに会員の皆様におかれましては、益々御清栄のこととお喜び申し上げます。

4月1日付けで大分労働局職業安定部長を拝命いたしました越橋（こしはし）でございます。妻と長男（6歳）、次男（5か月）を千葉に残し、単身で大分に参りました。趣味は「蟹の早食い」と「熱い温泉と水風呂のループ」です。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

赴任以来、「日本一の温泉県おおいた」の魅力あふれる温泉、海の幸、山の幸を堪能しています。特に「CITY SPAてんくう」と「関サバ」は最高でした。

さて、大分県内の雇用情勢は、着実に改善が進んでいる一方で、求職者の減少により多くの事業所で「人手不足」が深刻な問題となっています。

今後、少子高齢化が加速し、労働力人口の更なる減少が見込まれる中で、我が国経済の活力を維持していくためには、若者、女性、高齢者、障害者など働くことのできるすべての人の就労促進を図り、そうしたすべての人が社会を支える「全員参加型社会」の実現が求められています。

高齢者についても、その能力の有効な活用を図ることが重要な課題であることから、高齢者が健康で、意欲と能力がある限り年齢にかかわらず働き続けることができる生涯現役社会の実現を目指す必要があります。

現在、厚生労働省としましては、人生100年時代を見据え、高齢者雇用を促進する必要から、働き方改革実行計画に盛り込まれた高齢者の就業促進として、将来的に継続雇用年齢等の引上げを進めていく環境整備を行っていくことや多様な技術・経験を有するシニア層が幅広く社会に貢献できる仕組み作りに取り組んでいるところです。

このような状況の中で、シルバー人材センターにおきましては、会員の皆様のニーズに応じた多様な就労機会を提供するとともに、「高齢者就業機会確保事業」や「高齢者活躍人材育成事業」などに積極的に取り組んでいただいております。地域社会へ大きく貢献していただいております。

大分労働局としましても、地域社会のニーズによる多種多様な取組と会員の皆様のご活躍で、シルバー人材センターが求められている役割を十二分に果たせるよう、今後も協力・連携してまいります。

最後になりますが、シルバー人材センターと関係者の皆様の御健勝と御活躍を心から祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。



ごあいさつ

大分県商工労働部

雇用労働政策課長 中山 和 充

シルバー人材センター並びに会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

今年の4月1日付けで大分県商工労働部雇用労働政策課長を拝命いたしました中山でございます。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

当課に赴任する前は、大分県福岡事務所長として2年間福岡県で暮らしておりました。大分県に戻り、改めて豊かな自然、新鮮な海・山の幸、日本一の温泉などの魅力を感じているところです。

さて、現在、国と地方が直面している最大の課題は少子高齢化・人口減少です。大分県の地域経済の活力を維持するためには、「労働力確保対策」に、早急に取り組む必要があります。

そのような中、県では、人手不足対策として、若年者の県内就職の推進や女性の活躍促進とともに、シニア人材の就業等により、平成29年度から平成31年度までの3年間で県内の就職者を18,500人確保し、県内企業の人材不足解消を図っていくこととしております。

シニアの皆様の就業につきましては、大分県シルバー人材センター連合会や県等で設立した「大分県シニア雇用推進協議会」において、意欲と能力がある人が年齢に関わりなく働ける社会の実現に向け、平成28年10月から厚生労働省の委託事業である「生涯現役促進地域連携事業」に取り組んでいるところです。

昨年10月には、大分市において、シニアの皆様を対象にした就職面談会を初めて開催し、300名を超える求職者の方にご参加いただきました。シルバー人材センターのブースにも多くの方が立ち寄り、シニアの方の就労意欲、社会参加意欲の高まりを強く感じているところです。

このような状況の中で、シルバー人材センターにおかれましては、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進、活力ある地域社会づくりを目指して、様々な就業機会の確保と提供にご尽力されています。

また、平成28年の高年齢者雇用安定法の改正により、臨時的・短期的・軽易な業務に限定されていたシルバー人材センターの取り扱い業務が緩和され、派遣・職業紹介に限り、週40時間までの就業が可能となる仕組みが設けられ、より地域の実情に応じた多様な就業機会の確保ができるようになりました。

大分県といたしましても、シルバー人材センターの様々な活動と会員の皆様のご活躍が、県内経済の持続的発展と誰もがいきいきと活躍できる社会づくりにつながるよう、今後も協力・連携してまいります。

最後になりますが、シルバー人材センターのご発展と会員の皆様方のご活躍を心から祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

平成30年度 定時総会の開催

平成30年6月25日(月)アリストンホテル大分「アリストンホール」において定時総会が開催されました。
右田会長のあいさつの後、来賓として大分労働局越橋職業安定部長、大分県商工労働部中山雇用労働政策課長、大分市商工労働観光部戸田部長よりご祝辞をいただきました。



大分労働局職業安定部
越橋部長



大分県商工労働部
中山雇用労働政策課長



大分市商工労働観光部
戸田部長

議案

第1号議案に係る報告

- 第1号議案 平成29年度事業報告
- 第1号議案 平成29年度決算及び監査報告
- 第2号議案 公益社団法人大分県シルバー人材センター連合会定款の変更(案)
- 第3号議案 役員の選任(案)

議案審議の結果原案どおり議決されました。

続いて報告事項として

- (1) 平成30年度事業計画について
- (2) 平成30年度収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて

報告がありました。



会長 右田芳明



諸 会 議

● 監事監査

平成30年5月14日(月)

● 理事会

平成30年5月28日(月)

● 定時総会

平成30年6月25日(月)

● 事務局長会議

【第1回】

平成30年4月26日(木)



- 平成30年度連合会当初予算について
- 全シ協による派遣事業改善指導事項への対応について
- 派遣労働会員就業規則について
- 職業紹介事業協定書について
- 高齢者活躍人材育成事業について
- センターの中長期計画の年度別目標会員数の策定例について
- 事故報告に係る報告方法等の改正について

【第2回】

平成30年7月10日(火)



- 全国シルバー連合事務局長会議の伝達
- 労働者派遣事業について
- 業務拡大の取り組みについて
- 第2期シルバー事業推進計画について
- シルバー人材センター業務に係る「PDCAサイクルによる目標管理」について
- シルバー派遣事業運営委員会について
- 労働局定期指導について
- ナフコとの基本契約締結について
- 高齢者活躍人材育成事業について
- その他



● 連合本部幹部会議

【第1回】

平成30年5月9日(水)

連合会長、副会長及び連合事務局幹部による平成30年度事業の実施状況及び当面の課題について協議した。

【第2回】

平成30年6月20日(水)

【第3回】

平成30年9月6日(木)



● シルバー派遣事業運営委員会

【第1回】

平成30年4月17日(火)

【第2回】

平成30年8月23日(木)

● シルバー事業推進計画策定委員会

【第1回】

平成30年5月10日(木)

【第2回】

平成30年5月18日(金)



全国シルバー人材センター事業協会長表彰

受賞おめでとうございます



公益社団法人佐伯市シルバー人材センター
理事長 大友健太郎 氏

今回の受賞に際し、特に自分が何をしたからという事でもなく、いつの間に年月が経ったと言った感じです。これもひとえにセンター役員及び会員の協力並びに連合会役職員のおかげだと思って感謝いたしております。過去の思い出は平成24年4月の公益社団法人に係る事務手続きに苦勞したことです。今後ともよろしく願い致します。

平成30年度公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会定時総会にて公益社団法人佐伯市シルバー人材センター大友健太郎理事長が長期就任シルバー人材センター理事長として全国26名の理事長さんとともに全シ協会長から表彰されました。これまでのご功績に心から敬意を表しますとともに、今後益々ご健勝で活躍されますようご祈念を申し上げます。



2列目右端が大友理事長

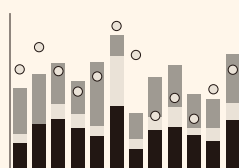
● 調査研究事業 県内センターの事業運営状況等年報

シルバー人材センター事業実績 契約金額の年度別推移

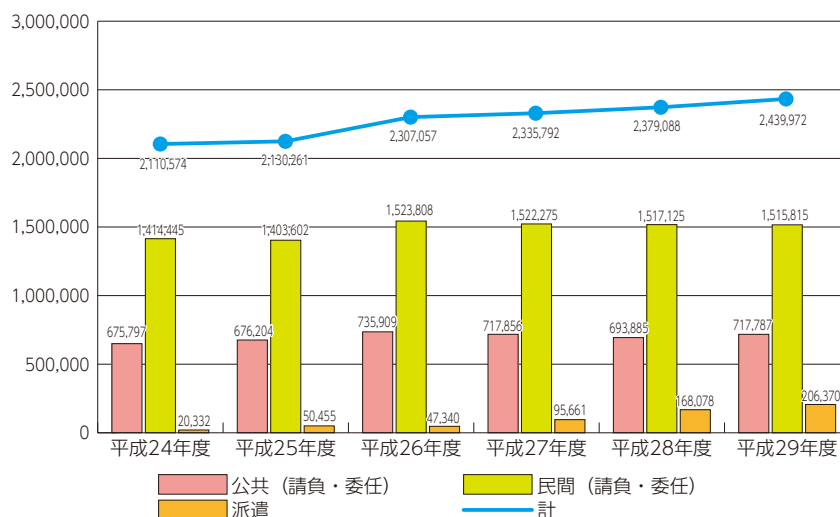
シルバー人材センター事業

運営状況

平成30年度版
(平成29年度実績)



公益社団法人 大分県シルバー人材センター連合会



安全・適正就業強化月間の取組 平成30年7月1日～31日

全国統一スローガン（平成29年度～平成31年度）

「事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな」

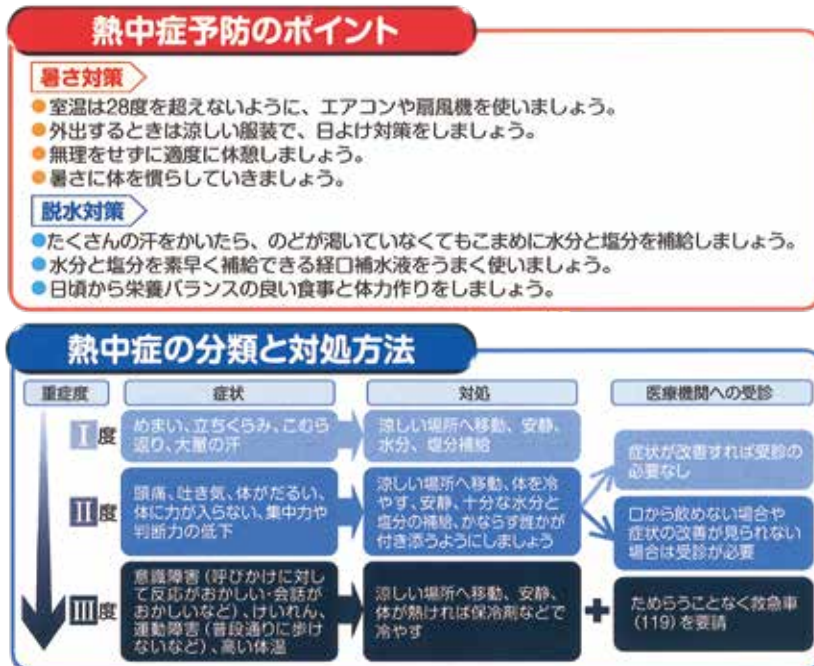
●安全パトロール

シルバー事業は、会員の安全就業が基本であり「安全は全てに優先する」を念頭に安全就業を徹底しています。連合会として各センターの取り組みを把握し、現場をパトロールした時にはヘルメット・手袋・安全靴・ゴーグル着用、工具の取り扱い等チェックして、後日安全パトロール結果として良い点や改善点を対象センターに報告しています。



●安全講演 平成30年5月28日(月)

一般社団法人日出町シルバー人材センター定時総会後、会員100名を対象に当連合会鈴木総務・シルバー事業課長が「安全・適正就業について」の講演を行いました。



株式会社大塚製薬工場資料より転載

●安全衛生研修会

平成30年7月5日(木) 特殊技能教育センター

〔各センターより38名参加〕

7月1日～31日の安全・適正就業強化月間にあわせて、安全作業の心得、熱中症の予防について学びました。

〔講 師〕 一般社団法人大分県労働基準協会 管理部

公共事業課長

六田 克美 氏

〔テーマ〕 安全作業の心得

～健康に働き続けるために～

〔講 師〕 公益社団法人大分県シルバー人材センター連合会

総務・シルバー事業部長 堤 喜代司

総務・シルバー事業課長 鈴木 道雄

〔テーマ〕 事故報告要領について

～報告様式の変更等～



●就業中の会員に対する安全管理対策会議

平成30年7月31日(火) ホルトホール大分

〔各センターより33名参加〕

1. 熱中症予防対策について

日本赤十字社 大分県支部 事業推進課 北島 純子 氏

2. 経口補水液について

大塚製薬株式会社 福岡支店大分担当 井手 愛子 氏

3. 熱中症予防対策の実践について

日出町シルバー人材センター 事務局長 山元 厚 氏

4. 研修等受講時の会員への伝達方法等について

各シルバー人材センター事務局長が熱中症対策等について発表





今年の夏は異常気象といわれる暑さで、熱中症による救急搬送は全国で9万4千人に達しました。シルバー人材センターが受注する草刈りの仕事は、この暑い時期に集中しているため、就業中の会員に対する安全管理対策を徹底させるため会議を開催しました。

会議では、日本赤十字社大分県支部の北島純子先生が「熱中症について」講演しました。

【講演内容の概要】

- ・ 熱中症は死に至る病であることを認識しておく必要がある。
- ・ 予防の方法を知っていれば防げる病気である。(予防対策の徹底)
- ・ 熱中症にかかりやすい時期は、7月から8月がピークである。
 - 梅雨が明けた7月中旬頃来る最初の熱波の時
 - 高温期の8月中旬頃
- ・ 熱中症の症状が現れたら、如何に早く体温を下げるかが重要であり、風通しの良い日陰や、冷房が効いている室内に移動させる。
 - 本人が楽な体位を取らせ、衣服を脱がせて体から熱を放散させる。
- ・ 外仕事をしている方は、水筒に緑茶等を入れている人が多いが、カフェインには利尿作用があるため、飲みすぎると逆に脱水症状を来す。※麦茶には利尿作用の成分が含まれていません。
- ・ 体内水分量は、年齢により異なることを知っておく。
 - 体内の水分量は、赤ちゃんで80%、成人で60%、高齢者で50%程度である。
- ・ 高齢者が熱中症になりやすいのは、初めから体内水分量が少ないのと水分補給がなかなか出来ないからである。(高齢者はのどの渇きを感じにくく、夜中トイレに行きたくないため水を控えていたり、病気で水分制限している方がいる。)
- ・ 水分補給は、水分の補充だけではなく、適度な塩分も忘れずに摂取してください。



熱中症の症状が出たときは

- 涼しい場所へ移動し、衣服をゆるめ、安静に寝かせる。
- エアコンをつける、扇風機・うちわなどで風をあて、体を冷やす。

脇の下・太もものつけねなどを冷やすと効果的です。

口から飲めるのならば経口補水液やスポーツドリンク、なければお茶や水をとらせる

経口補水療法

経口補水液を飲んで脱水状態を改善させる方法です。経口補水液は水分と塩分を速やかに吸収・補給できるように塩分と糖分の配合バランスを調整した飲料です。たくさんの汗をかいた時は経口補水液で水分と塩分の補給をしましょう。



センタートピックス

公益社団法人宇佐市シルバー人材センター

安心院盆地まつり 仮装踊り **最優秀賞受賞!**



平成30年8月25日、安心院町文化会館前広場にて開催された第50回安心院盆地まつりの仮装踊りに安部理事長をはじめ、職員、会員総勢22名で初参加しました。

まつりの開会式の前に、啓発活動としてシルバーPRのティッシュ配布を行いました。

安心院仮装踊りの伝統は古く、参加した6組の団体は各自工夫した衣装に身を包み、会場を大いに盛り上げました。わがシルバー人材センターは、テーマを「ヒトの一生」とし、この世に生を受けてから、入

学、成人式、結婚、シルバー入会、そして終焉までの物語を表現しました。顔を白塗りし、それぞれ衣装を整え、1時間ほど盆踊りの輪に加わりました。



そして、審査の結果、見事、第一位にあたる最優秀賞に輝きました。今回の参加はシルバーにとって大いなるアピールにつながったのではと思います。



連合会トピックス

第2期シルバー事業推進計画を策定しました

今後のシルバー人材センター事業を推進するため、大分県シルバー人材センター連合会が目指すべき方向性を示す「第2期シルバー事業推進計画」を策定しました。計画期間は平成30年度から平成36年度までの7年間です。

計画では、全国シルバー人材センター事業協会が3月に策定した「第2次会員100万人達成計画」の実現に向けて、大分県の目標会員数を下記のとおり定めました。

連合会と14シルバー人材センターが一丸となって会員拡大に取り組んでまいりますので、皆様のご協力をお願いします。

年度項目	平成29年度実績	平成30年度目標	平成31年度目標	平成32年度目標	平成33年度目標	平成34年度目標	平成35年度目標	平成36年度目標
会員数(人)	5,292	5,650	5,836	6,001	6,298	6,643	7,028	7,435

活動拠点紹介

● 公益社団法人 豊後高田市シルバー人材センター

所在地 豊後高田市新町1007-4
会員数 129名（平成30年8月末現在）
男性…93名 女性…36名



豊後高田市は、大分県の北東部、国東半島の西側に位置し、東西の距離171.1km、総面積206.6km²で、西は宇佐市、東は国東市、南は杵築市と接しています。

また北は周防灘に面し、豊かな自然と温暖で過ごしやすい気候に恵まれ、「市民一人ひとりの夢のある豊後高田」を目指し、小さいながらも、地域資源を活かした、活気あふれる魅力的なまちづくりをしているところです。

特に、移住・定住に力を注ぎ、全国初「住みたい田舎ランキング」6年連続ベ



スト3となり、4年連続の人口増加を達成しています。

六郷満山の中で、数多くの国指定重要文化財、古くから伝わる伝統的な祭りや四季を彩るさまざまなイベント、全国的に知られている豊後高田「昭和の町」、泉質の異なる6つの温泉「くにさき六郷温泉」、また食については、豊後高田そばに落花生・ネギなど観光資源は大変豊富です。

当センターは、平成14年2月20日に多くの市民の要望を受け、任意団体として発足し、平成17年



10月12日には社団法人として設立許可を受け、平成24年4月1日には公益社団法人として設立登記、役員・会員・職員が一体となり、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもとに、会員一人ひとりが豊かな経験と知識を活かし地域社会に貢献できるように努力してまいりました。

平成29年度末の会員数は154名、女性はうち37.5%と少なく、会員の平均年齢も70.3歳と年々高くなっています。受注契約金額は平成23年度の7,662万円をピークに年々減少しており、近年は6,050万円前後で推移しています。平成30年度からは本格的に派遣事業を開始して、豊後高田市教育委員会の園児送迎とスクールバス送迎で12名、放課後児童クラブ送迎1名の計13名が派遣登録し就業しています。

また、平成28年度より「資源を大切にするクリーンアップ事業」と銘うって、庭木を剪定した木くずや伐採した樹木等をチップ化し



て、畜産の敷料や発酵促進剤を混入し堆肥化を行うことにより、資源の再資源化並びにゴミの減量化に、市の協力のもと取り組みました。集積場は、市の所有する遊休地を活用し、会員の就業機会確保にもつながりました。



年2回のボランティア活動また研修会、親睦会を通して会員の輪をつくり、この地域におけるシルバーの役割を自覚して活動しているところです。これから地域社会にとけ込み、期待に応えるよう積極的にシルバー事業を進めていきたいと思っています。

高齢者活躍人材育成事業（厚生労働省大分労働局委託）

働く意欲のある60歳以上の高齢者がシルバー人材センター会員として介護、育児等の人手不足分野や現役世代を支える分野での就業を通じ、社会の大事な担い手として活躍していただくための技能・知識を身につける講習です。

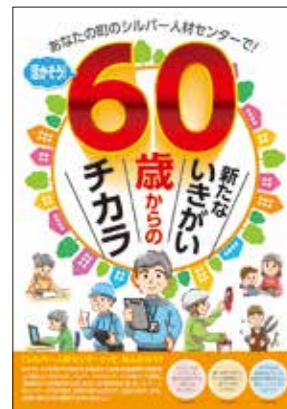
育児従事者講習 臼杵会場（H30.7.4～5）



おりがみで兜や小物入れを作っている



乳幼児の保育、最近の子育ての環境や遊びの実践などを学習



介護送迎運転手講習 佐伯会場（H30.6.27～28）・別府会場（H30.7.18～19）



接遇・介助について車椅子を用いた学習



車椅子体験、福祉車両の操作実習をしました



学童保育従事者講習 日田会場（H30.6.18～19）・大分会場（H30.9.4～5）



「放課後児童クラブ運営方針について」、「子どもとの関わりについて」、「次世代へ伝えたい伝承あそびについて」の内容を学習しました

編集後記

昨年閣議決定された「ニッポン一億総活躍プラン」や本年2月の「高齢社会対策大綱」において、高齢者のニーズに応じた多様な就業機会を提供するシルバー事業のさらなる推進がとめられ、今後、介護、保育、育児等で現役世代を支え、サービス業等の人手不足分野を解消する取り組みが課題となっています。また、今後「高齢法」の改正により労働者派遣事業又は職業紹介事業においては週40時間までの就業が可能となり、連合会としても知事指定に向けた取り組みを検討しているところです。そのためには、会員の拡大や業務拡大が必要かつ不可欠なものとなり、連合会と県下の各シルバーの連携、強化が求められます。

60

チカラ
60歳からの
活かそう！

あなたの町で
活かそう！



ゆげせ!
会員100万人

セカンドライフを シルバー人材センターで!

～ 60歳以上でお住いの市町にあるシルバー人材センターの会員となり、
就業を希望する人を支援する厚生労働省委託の講習です ～

クリーンスタッフ養成講習



ビルメンテナンス業の概要
やハウスクリーニングで必要
な事や実際に清掃機材を使
い清掃の仕方を
学びます。



介護のためのハウスクリーニング講習



介護従事者としての心得や
コミュニケーションの基本を
学び、生活援助の実践を行
います。

商業施設(スーパー・店舗)管理講習



商品の取扱いや店内清
掃について学びます。
またスーパー等に必要
な接客・マナーについて
の演習もあります。

遺跡発掘講習



大分県の遺跡と各地域の遺
跡について学び、整理作業
体験を行います。

観光案内業務スタッフ講習



宇佐の歴史を学び観光
案内人としての基礎学
と現地での実践講座も
行う講習です。

農業・造園関係講習



樹木の剪定や病害虫の駆除、
刈払機の扱い方や手入れ方
法等を学びます。

技能講習計画予定一覧表

地 域	講 習 名	定員	実施期間	募集期間	地 域	講 習 名	定員	実施期間	募集期間
大 分 市	学童保育従事者講習	10	平成30年9月3日～ 平成30年9月4日	平成30年7月2日～ 平成30年8月24日	宇 佐 市	観光案内業務スタッフ講習	12	平成30年10月23日～ 平成30年10月24日	平成30年8月20日～ 平成30年10月16日
	商業施設(スーパー、店舗)バックヤード管理者講習	10	平成31年1月17日～ 平成31年1月18日	平成30年11月12日～ 平成31年1月7日	佐 伯 市	介護のための家事援助講習	12	平成30年9月12日～ 平成30年9月13日	平成30年7月9日～ 平成30年9月4日
	介護のための家事援助講習	12	平成30年11月13日～ 平成30年11月14日	平成30年9月10日～ 平成30年11月5日	豊後高田市	遺跡発掘講習	14	平成30年11月28日～ 平成30年11月29日	平成30年9月25日～ 平成30年11月20日
由 布 市	介護送迎運転手講習	10	平成30年10月3日～ 平成30年10月4日	平成30年8月1日～ 平成30年9月25日	国 東 市	農業・造園関係講習	10	平成30年11月19日～ 平成30年11月22日	平成30年9月18日～ 平成30年11月9日
別 府 市	クリーンスタッフ養成講習	10	平成30年9月19日～ 平成30年9月21日	平成30年7月17日～ 平成30年9月11日	豊後大野市	農業・造園関係講習	10	平成30年10月15日～ 平成30年10月18日	平成30年8月6日～ 平成30年10月5日
	遺跡発掘講習	10	平成30年12月11日～ 平成30年12月14日	平成30年10月9日～ 平成30年12月3日	日 出 町	介護のためのハウスクリーニング	10	平成30年10月10日～ 平成30年10月11日	平成30年8月6日～ 平成30年10月2日
中 津 市	遺跡発掘講習	13	平成30年12月4日～ 平成30年12月5日	平成30年10月1日～ 平成30年11月26日					
	クリーンスタッフ養成講習	10	平成30年11月6日～ 平成30年11月8日	平成30年9月3日～ 平成30年10月29日					

※日程については変更する場合があります。

申し込み先

お住いの各市町のシルバー人材センター

(公社)大分県シルバー人材センター連合会

〒870-0823 大分市東大道1丁目11番1号 タンネンバウムⅢ 3階
TEL (097)585-5615 FAX (097)585-5616 URL <http://www.o-sjc.com/>

公益社団法人大分県シルバー人材センター連合会・会員名簿

(平成30年9月1日現在)

会員種別	団 体 名	代 表 者	所 在 地	電話番号
正 会 員	公益社団法人大分市シルバー人材センター	理事長 右田 芳明	大分市金池町3-2-3	097-538-5575
正 会 員	公益社団法人別府市シルバー人材センター	理事長 中尾 薫	別府市新港町2-30	0977-24-4080
正 会 員	公益社団法人中津市シルバー人材センター	理事長 古江 秀明	中津市蛸瀬1366-3	0979-24-4567
正 会 員	公益社団法人日田市シルバー人材センター	理事長 瀬戸亨一郎	日田市淡窓1-1-1	0973-24-7676
正 会 員	公益社団法人佐伯市シルバー人材センター	理事長 大友健太郎	佐伯市長島町1-28-2	0972-23-3001
正 会 員	公益社団法人臼杵地域シルバー人材センター	理事長 三浦 秀幸	臼杵市板知屋1257-1	0972-62-2550
正 会 員	公益社団法人宇佐市シルバー人材センター	理事長 安部 政博	宇佐市四日市263-1	0978-33-5005
正 会 員	公益社団法人豊後地域シルバー人材センター	理事長 関谷 明運	豊後大野市三重町市場870-2	0974-22-7876
正 会 員	公益社団法人国東市シルバー人材センター	理事長 綾部 静男	国東市安岐町下山口38-1	0978-67-2991
正 会 員	公益社団法人豊後高田市シルバー人材センター	理事長 南松 豊久	豊後高田市新町1007-4	0978-24-3737
正 会 員	公益社団法人由布市シルバー人材センター	理事長 芦刈 賢治	由布市挾間町向原17-2	097-540-7992
正 会 員	一般社団法人杵築市シルバー人材センター	理事長 杉本 幸雄	杵築市大字南杵築1678番地	0978-62-5677
正 会 員	一般社団法人日出町シルバー人材センター	理事長 安藤 眞	日出町字八日市2458番地1	0977-75-9620
正 会 員	玖 珠 町 シ ル バ ー 人 材 セ ン タ ー	理事長 金藤 勝典	玖珠町大字岩室24-1	0973-72-2011
特別会員	公益財団法人大分県総合雇用推進協会	会 長 幸重 綱二	大分市中央町4-2-16	097-532-8486
特別会員	公益社団法人大分県シルバー人材センター連合会	常務理事兼 事務局長 藍畑 則文	大分市東大道1-11-1	097-585-5615
賛助会員	大 分 市	市 長 佐藤樹一郎	大分市荷揚町2-31	097-534-6111
賛助会員	別 府 市	市 長 長野 恭紘	別府市上野口町1-15	0977-21-1111
賛助会員	中 津 市	市 長 奥塚 正典	中津市豊田町14-3	0979-22-1111
賛助会員	日 田 市	市 長 原田 啓介	日田市田島2-6-1	0973-23-3111
賛助会員	佐 伯 市	市 長 田中 利明	佐伯市中村南町1-1	0972-22-3111
賛助会員	臼 杵 市	市 長 中野 五郎	臼杵市臼杵72-1	0972-63-1111
賛助会員	津 久 見 市	市 長 川野 幸男	津久見市宮本町20-15	0972-82-4111
賛助会員	宇 佐 市	市 長 是永 修治	宇佐市上田1030-1	0978-32-1111
賛助会員	豊 後 大 野 市	市 長 川野 文敏	豊後大野市三重町市場1200	0974-22-1001
賛助会員	竹 田 市	市 長 首藤 勝次	竹田市会々1650	0974-63-1111
賛助会員	豊 後 高 田 市	市 長 佐々木敏夫	豊後高田市御玉114	0978-22-3100
賛助会員	国 東 市	市 長 三河 明史	国東市国東町田深280-2	0978-72-1111
賛助会員	由 布 市	市 長 相馬 尊重	由布市湯布院町川上3738番地1	0977-84-3111
賛助会員	杵 築 市	市 長 永松 悟	杵築市大字杵築377-1	0978-62-3131
賛助会員	日 出 町	町 長 本田 博文	速見郡日出町2974番地1	0977-73-3111
賛助会員	玖 珠 町	町 長 宿利 政和	玖珠郡玖珠町大字帆足268番地の5	0973-72-1151